

中里小学校 学校だより

おおくす

令和6年12月5日

第14号

文責 大石泰文

学校教育目標：夢をもち、みんなと共に生きる子どもの育成～中里仲良し(共に学び、共に育つ)～

創立150周年記念式典



令和6年11月15日、西本副市長様をはじめ、たくさんの御来賓の皆様にお越しいただきまして、無事「創立150周年記念式典」を挙行することができました。本当にありがとうございました。また、実行委員の皆様には大変お世話になりました。準備段階から、地域の皆様の「中里小学校 愛」を感じることができ、大変うれしく心強く感じました。



6年生児童によるふるさと学習とソーラン節の発表は、何名もの方にその内容と表現する姿をおほめいただきました。他の学年の子どもたちは、立派な態度でしたし、歌声も大きく響いておりました。式典を契機として、中里小学校は、また次代に向け、日々前進してまいります。今後とも、変わらぬ御支援、御協力をお願い致します。

創立150周年記念PTAイベント



令和6年11月23日(祝)、PTAの記念イベント「逃走中」が行われました。PTA役員の皆様を中心とした実行委員会の呼びかけで大勢の保護者の皆様のご協力のもと、200名以上の子どもたちが参加しました。

運動場を主な舞台にして、ハンターと子どもたちが縦横無尽に走り回る姿は迫力があり、また、ほほえましくもありました。工夫をこらしたミッションの数々も楽しく、大変盛り上がりました。終了後、運動場のテント等も、あっという間にきれいにかたづけられました。企画を練り上げ、大変な準備をして、大人も子どももみんなが楽しめるイベントを開催して下さったPTAの皆様、本当にありがとうございました。

創立150周年 子どもたちのメッセージ



なかざと小学校 150 しゅうねんおめでとうございます。これからも、べんきょうをもっとがんばってげんきななかざと小学校にしていきたいです。(1年 Fさん)

中里小学校 150 周年おめでとうございます。ぼくは、ちいきのみなさんと学校の人たちのおかげだと思います。うれしいです。(2年 Mさん)



わたしは6年生が教えてくれた「れきしの話」が心にのこりました。とくに神社のことがくわしく分かりました。中里小のみんなは、助け合うところがすてきだと思います。150 周年のおいわいができてうれしいです。わたしはこれからも、次の学年に向けて自学や相手をえ顔にさせることにチャレンジしていきたいです。(3年 Fさん)

150 周年をむかえて、ぼくは、中里小学校をささえている人たちがいるから、今の中里小学校があるんだなと思いました。「ありがとう」と心のそこから思っています。中里小学校が、これから200年、300年・・・と歴史をのこしていけるように、ぼくも大切に受けついでいきたいです。やさしさいっぱいの中里小にします。(4年 Kさん)



中里小学校 150 周年おめでとうございます。私は、今、たくさんの地域の方々や先生に見守ってもらったり、支えてもらったりしています。そして仲良くしてくれる友達がいます。そんなことに感謝していきたいです。来年は、6年生になります。今の良い伝統を受け継ぎ、中里仲良しを目指して、学校をひっばっていきたいです。また、友達と仲良くしていきたいです。(5年 Oさん)

中里小学校創立 150 周年おめでとうございます。1か月に1回行われるあいさつ運動では、たくさんの地域の方々に見守られながらあいさつをすると、とても朝から元気になりました。将来は中里に関わる仕事をしたです。これからも明るく元気で楽しい中里小学校が続いてほしいと思います。(6年 Iさん)

